

江戸崎地方衛生土木組合



組合だより



▲新施設全景

ごみ持込みの出入口及び受付変更のお知らせ	2
令和3年度一般会計予算	4
令和2年度一般会計歳入歳出決算	5
令和2年度ごみ処理事業、火葬・斎場事業の状況	6
リチウムイオン電池の入った小型家電の処分方法について	7
ご家庭でのマスク等の捨て方	8

○令和4年2月21日発行

○編集

江戸崎地方衛生土木組合 総務課
〒300-0511

茨城県稲敷市高田424番地

TEL 029-892-2841

FAX 029-892-2877

<http://www.eiseidoboku.or.jp>

4月1日
(金)より

ごみ焼却施設の新設工事が進みましたので、出入口の変更を行います。



次のとおりにごみの持込みをお願いします。

1. 中身が確認できるようにしてください。
2. 当組合で処理できないごみ（処理困難物）は、持込みをお断りいたします。
3. 発生元の確認ができるものを提示ください。（例 運転免許証・公共料金の領収証など）
4. 持込者、発生元の確認ができない場合は、持込みをお断りする場合があります。
5. お客様の過失により発生した事故等は当組合では責任を負いかねます。

ごみ持込みの 出入口及び受付変更のお知らせ

●場内では係員の指示に従って、図の動線の通りに進み、ご自身で所定の場所にごみを降ろしてください。

① 焼却施設（ごみピット）



↑ごみピット入口



② 粗大ごみ置き場

家電、自転車、鉄屑、ストーブ、ガスコンロ、材木、家具、布団、剪定枝、スーツケース、スキー板、畳

③ 不燃物置き場（不燃物処理棟）

せともの、ガラス、缶・ビン、乾電池、蛍光灯

④ 資源物置き場（ストックヤード）

新聞紙、雑誌、ダンボール、プラスチック製容器包装、紙製容器包装、ペットボトル

※土曜日については置場を変更する場合がありますので、係員の指示に従ってください。



ごみを持込みされる方へ 受付方法が変わります！

ごみの持込みの際には必ず「ごみ持込受付票」の記入が必要となります。受付票は計量棟（ごみ持込受付）もしくは、当組合ホームページからもダウンロードできます。（3月頃に掲載を予定しています。）

料金についてはすべて自動料金徴収機での支払いになりますので、ご注意ください。



自動料金徴収機

令和3年度 一般会計予算

歳 入			2,421,883 千円	歳 出			2,421,883 千円
1. 分担金及び負担金	1,829,704 千円			1. 議会費	2,747 千円		
(1) 稲敷市		1,301,448		2. 総務費	96,288 千円		
(2) 美浦村		528,256		(1) 一般管理費	87,454		
2. 使用料及び手数料	79,061 千円			(2) 財産管理費	7,758		
(1) 総務行政財産使用料		77		(3) 積立金	800		
(2) ごみ処理手数料		78,727		(4) 監査委員費	276		
(3) 許可更新手数料		57					
(4) 家電四品目運搬手数料		200		3. 衛生費	2,256,491 千円		
3. 国庫支出金	83,440 千円			(1) 保健衛生費	137,361		
4. 財産収入	455 千円			(2) 清掃費	2,119,130		
(1) 利子および配当金		455		4. 土木費	49,038 千円		
5. 繰入金	347,821 千円			(1) 土木管理費	49,038		
(1) ごみ処理施設整備事業基金繰入金		342,321					
(2) 土木車両等整備事業基金繰入金		5,500		5. 公債費	12,319 千円		
6. 繰越金	20,000 千円			6. 予備費	5,000 千円		
(1) 繰越金		20,000					
7. 諸収入	61,402 千円						
(1) 預金利子		4					
(2) 雑入		61,398					

職員の給与等と職員数を公開します！

人件費

区 分	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
令和3年	千円 2,421,883	千円 252,467	% 10.42

※人件費には特別職に支給される報酬を含みます。

職員給与費

区 分	職員数 A	給与費			計 B	1人当り給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当		
令和3年	人 35	千円 122,421	千円 15,413	千円 48,680	千円 186,514	千円 5,329

※職員手当には退職手当を含みません。また、給与費は当初予算に計上された額です。

職員の初任給

(令和3年1月1日現在)

区 分	行政職	労務職
高校卒	146,100 円	139,900 円
大学卒	171,700 円	

職員の平均給与月額

(令和3年1月1日現在)

区 分	平均給与月額	平均年齢
行政職	376,248 円	49.0 歳
労務職	343,038 円	47.9 歳

級別職員数

(令和3年1月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
行政職	0 人	1 人	4 人	6 人	5 人	1 人	2 人	19 人
構成比	0%	5%	21%	32%	26%	5%	11%	100%
労務職	0 人	1 人	3 人	9 人	0 人	0 人	0 人	13 人
構成比	0%	8%	23%	69%	0%	0%	0%	100%

期末勤勉及び退職手当

(令和2年度)

期末 勤勉

支給時期	期末手当	勤勉手当	計
6 月期	1.3 月	0.95 月	2.25 月
12 月期	1.25 月	0.95 月	2.2 月
計	2.55 月	1.9 月	4.45 月

退職 手当

勤続年数	自己都合	定年・勸奨
勤続 20 年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続 25 年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続 35 年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分

特別職の報酬

区 分	報 酬
管 理 者	年 額 96 千円
副 管 理 者	年 額 88 千円
審査会委員	日 額 6.7 千円
議 長	年 額 54 千円
副 議 長	年 額 52 千円
議 員	年 額 51 千円

令和2年度 一般会計歳入歳出決算

歳入

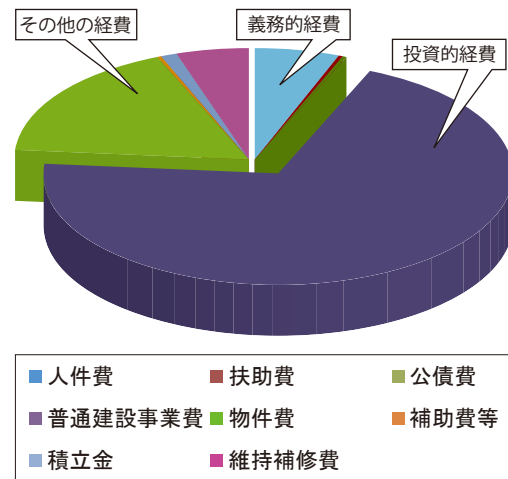
科 目	収入済額	構成比
分担金及び負担金	2,690,039 千円	66.4%
使用料及び手数料	101,798 千円	2.5%
国庫支出金	813,864 千円	20.1%
財産収入	4,154 千円	0.1%
繰入金	244,933 千円	6.0%
繰越金	113,970 千円	2.8%
諸収入	83,858 千円	2.1%
合 計	4,052,616 千円	100.0%

歳出

科 目	支出済額	構成比
議 会 費	772 千円	0.1%
総 務 費	127,399 千円	3.2%
衛 生 費	3,796,917 千円	95.4%
土 木 費	41,486 千円	1.0%
公 債 費	12,315 千円	0.3%
合 計	3,978,889 千円	100.0%

歳出構成比

区 分	決算額	構成比
人 件 費	238,583 千円	6.0%
扶 助 費	1,920 千円	0.1%
公 債 費	12,315 千円	0.3%
普通建設事業費	2,796,952 千円	70.2%
物 件 費	682,616 千円	17.2%
補 助 費 等	11,101 千円	0.3%
積 立 金	37,623 千円	0.9%
維持補修費	197,779 千円	5.0%
歳出合計	3,978,889 千円	100.0%



令和3年度 新ごみ処理施設建設工事の進捗状況



令和3年5月31日
管理棟：内装工事
ごみピット：屋根・外装工事
炉室：外装工事



令和3年7月9日
管理棟：内装工事
ごみピット：屋根・外装工事
炉室：外装工事・耐火被覆工事
計量棟・洗車棟・車庫棟：基礎工事



令和3年9月10日
管理棟：内装工事
炉室：耐火工事・配管工事・電気工事
計量棟：内装工事 外構工事：可変側溝敷設・機械設備埋設配管

令和 2 年度ごみ処理事業の状況（環境センター）

市村別ごみ搬入量

（単位：t）

		収集ごみ	持込ごみ	粗大ごみ（市村）	計
稲敷市	可燃ごみ	7,831.69	4,806.63	—	12,638.32
	不燃ごみ	487.02	44.25	—	531.27
	資源ごみ	645.69	—	—	645.69
	計	8,964.40	4,850.88	—	13,815.28
美浦村	可燃ごみ	3,080.98	1,880.40	64.67	5,026.05
	不燃ごみ	203.16	11.58	23.17	237.91
	資源ごみ	253.90	—	—	253.90
	計	3,538.04	1,891.98	87.84	5,517.86
合 計	可燃ごみ	10,912.67	6,687.03	64.67	17,664.37
	不燃ごみ	690.18	55.83	23.17	769.18
	資源ごみ	899.59	—	—	899.59
	計	12,502.44	6,742.86	87.84	19,333.14

ごみ焼却施設の稼働状況

（1）焼却施設

（稼働日数 284 日、焼却量 20,629.72t）

焼却残さ

区 分	重量（t）
飛 灰	1,483.23
不燃残さ（ガラス・せともの・アルミ）	477.75
鉄類	49.81
計	2,010.79

（2）粗大ごみ処理（破碎）施設

（稼働日数 222 日、処理量 3,938.04t）

なお、可燃性粗大ごみ（木材、畳、家具等）は破碎処理した後、生ごみ等の可燃ごみと一緒に焼却処理をしています。

（3）ごみの資源化量

区 分	重量（t）
鉄くず	343.66
自転車	27.70
家 電	224.36
スチール缶	139.29
アルミ缶等	64.15
ガラスカレット	360.38
乾電池	7.05
蛍光灯	5.74
計	1,172.33

ペットボトルについては、毎週土曜日に拠点回収で回収を行っており、その回収量は 42.91t です。

令和 2 年度火葬・斎場事業の状況（聖苑香澄）

市村別火葬件数

（単位：件・％）

区分	稲敷市	美浦村	小計	圏域外	合計
大人	600	186	786	58	844
小人	0	0	0	0	0
計	600	186	786	58	844
構成比	76.3	23.7	100.0	***	***

その他の火葬件数

（単位：件・％）

区分	稲敷市	美浦村	小計	圏域外	合計
改葬	2	1	3	0	3
身体の一部	1	0	1	0	1
死産児	1	0	1	0	1
計	4	1	5	0	5
構成比	80.0	20.0	100.0	***	***

式場利用件数

（単位：件・％）

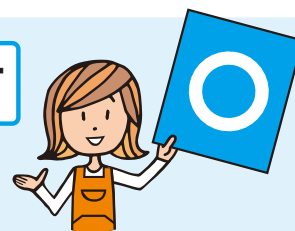
構成市村	式場利用件数			構成比％ （式場利用）	火葬件数 （大人・小人）	火葬に対する 式場利用率
	通夜	仮眠通夜	告別式			
稲敷市	171	147	298	95.5	600	49.7
美浦村	5	5	12	3.9	186	6.5
圏域外	1	1	2	0.6	58	3.4
合 計	177	153	312	100.0	844	37.0

令和 2 年 4 月から令和 3 年 3 月までの火葬件数（大人、小人）844 件のうち、式場の利用は、312 件で利用率は 37.0％となります。稲敷市 298 件、美浦村 12 件、圏域外 2 件で式場利用構成比は、それぞれ 95.5％、3.9％、0.6％となります。

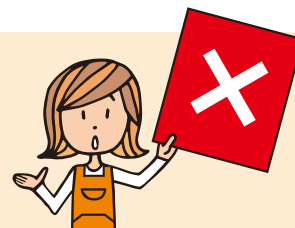
リチウムイオン電池の入った小型家電の処分方法について

金属類・小型家電回収ボックスに出す

充電式の電子機器は、リチウムイオン電池のリサイクル工場に運ばれると、コバルト、ニッケル、マンガンなどのレアメタルが回収されます。
それらは再び資源として有効活用されるのです。



資源ごみ・プラスチック製容器包装で出す



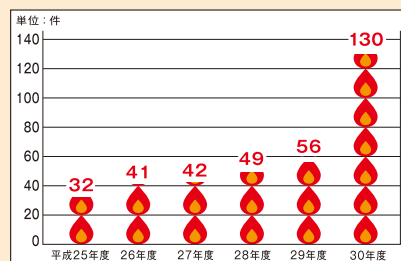
リサイクル工場では、本来あるはずのない充電式の電子機器が、処理工程で押しつぶされ、**内蔵のリチウムイオン電池からショート・発火する事故が多発**しています。プラスチックで覆われていることの多い電子機器は、磁石による選別除去が難しく、一度発火してしまうと、燃

えやすいプラスチックがまわりにあるために、なかなか消火することができません。工場作業員も危険ですし、機械や設備の復旧に数か月かかるなどリサイクルシステムへの影響は計り知れず、大変困っています。

●リチウム電池の発火イメージ



●全国の再生処理業者での 発煙・発火トラブル件数の推移



多くの充電式の家電製品には、
リチウムイオン電池が入っています。
過度な力が加わると発熱・発火する危険があります。



発火した充電式製品



電子タバコ



スマートフォン



電動歯ブラシ



ハンディクリーナー



電気シェーバー

お願い

ごみを出すときは次のとおり守って出して下さい！

新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いのある方などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけましょう。

ごみの捨て方

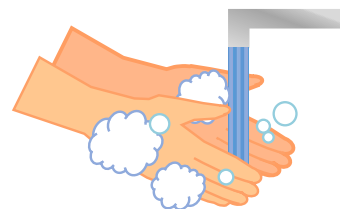
①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしばって封をしましょう。



②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。



③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

- 『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、ご家族だけでなく、皆様が出したごみを扱う市村の職員や廃棄物処理業者の方にとっても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として有効です。
- ごみを捨てる際はごみの出し方カレンダーに記載してあるルールに従うとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。使用済みのマスク等のごみを捨てる際にも、『ごみの捨て方』を参考に、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことに注意しましょう。

江戸崎地方衛生土木組合



引用：環境省 環境省公式HP